

ステイチ・ゾラン — Zoran Stejic

研究者及びソフトウェア・エンジニア

電子メール: zs @ mm . st — ホームページ: <http://www.stejic.mm.st/> — 居住地: 東京

概要 — Summary

- マルチメディア情報(画像、映像、テキスト)の解析・検索のためのアルゴリズム、プロトタイプ及び製品レベルのコンポーネントの設計・実装・評価における10年間以上の経験。
- 20本の論文を発表(国際論文誌7本、国際会議13本)。30件の特許を出願。
- 15年間の海外(ヨーロッパと日本)での生活、教育(大学・大学院)、仕事の経験。
- 流ちょうな英語、日本語、クロアチア語。

職歴 — Experience

- チーフソフトウェア エンジニア、楽天(株)、開発部、東京 2011年1月—現在
 - 検索技術、特に分散検索機能の開発を担当。
- 研究員、ヤフー(株)、Yahoo! JAPAN 研究所、東京 2008年2月—2010年12月
 - 画像領域に基づく画像検索、オブジェクト認識、動画のショット境界検出・自動要約、及び、検索結果のパーソナライズのためのプロトタイプ及び製品レベルのコンポーネントを開発。
 - マルチメディア情報検索関連分野での特許18件を出願。1回の昇格。
- 係長研究員、(株)リコー、ソフトウェア研究開発本部、東京 2004年11月—2008年1月
 - マルチメディア・コンテンツ(テキスト・画像・映像)の統合的なブラウジングと検索、及び、企業内のソーシャルブックマーキングシステムにおけるタグの予測(テキストの自動分類)のためのプロトタイプを開発。
 - 5人の社内(国内)と5人の社外(ヨーロッパ)のメンバーから構成される、1年半のソフトウェア開発の国際プロジェクトのリーダーを担当。国内と海外(ヨーロッパ)の研究機関との共同研究プロジェクトを多数経験。
 - 情報検索関連分野での特許12件を出願。3回の昇格。
- 研究補佐員、科学技術振興事業団、東京 2000年10月—2003年9月
 - 画像検索関連の研究開発を行った(博士論文の研究テーマ)。「ビジュアル・キーワード」の概念を提案し、初期実装を行った。この概念は他の学生の修士論文(2本)と博士論文(1本)のベースになった。4台の実験用のLinuxサーバーの管理を行った。
- IAESTE 研修生、(株)リコー、研究開発本部、横浜 1997年7月—1997年8月
 - TCPとUDPプロトコルを用いた、ネットワーク性能評価ソフトの開発(C言語)。

学歴 — Education

- 工学博士号、知能システム科学、東京工業大学 2003年9月
 - 博士論文題目: 「Local similarity pattern family of similarity models for genetic algorithm based relevance feedback in image retrieval」。指導教官: 廣田 薫 教授
 - 業績: 12本の国際論文を発表。短縮修了: 博士号を2年半で取得。手島記念研究賞を受賞。日本政府(文部科学省)の奨学金。
- 工学修士号、知能システム科学、東京工業大学 2001年3月
 - 修士論文題目: 「Integrated retrieval of images and text using natural language `kansei' (sensitivity) expressions」。指導教官: 廣田 薫 教授
 - 業績: 3本の国際論文を発表。日本政府(文部科学省)の奨学金。
- 工学学士号、ソフトウェア工学、ブダペスト工科大学、ハンガリー 1998年6月
 - 学士論文題目: 「Developing a graphical interactive tool for displaying solution sets of boundary value problems (BVPs)」。指導教官: Prof. Imre Szeberenyi
 - 業績: 成績最優秀: GPA 5.0/5.0。最優秀学生賞を4回受賞。

スキル — Skills

- ソフトウェア開発: C/C++, Python, Java. UNIX/Linux. HTML, CSS, XML, CGI, HTTP. オブジェクト指向の設計。ユニット・テスト。バージョン管理。要求分析。
- 研究: 情報検索。マルチメディア情報の解析と処理: 静止画、動画、テキスト。機械学習。データ・マイニング。
- プロジェクト管理: 日本とヨーロッパ間のソフトウェア開発・研究の国際プロジェクト。
- 言語: クロアチア語: 母国語。英語、日本語: 流ちょう。ドイツ語、ハンガリー語: 初級。

発表文献及び特許 — Publications and Patents

- 20本の論文(国際論文誌7本、国際会議13本)を発表。30件の特許を出願。

更新: 2011年4月